

武庫川溪谷と桜の園を訪ねて

六甲山自然案内人の会

新緑がまぶしい 爽やかな季節になってまいりました。
皆様、お元気にお過ごしのことと存じます。

先日、4/11(土)は定例自然観察会にご参加いただき有難うございました。
初夏を思わせる陽気の中、お陰様で皆様と楽しく無事に観察会を終えることができました
事を改めましてお礼を申し上げます。
その時の記録をまとめましたのでお送りいたします。

記

1. 実施月日 : 4月11日(土曜日) 快晴 温暖
2. 参加者数 : ビジター: 12名 メンバー: 19名 計31名
3. コース : JR武田尾駅(9時集合)→福知山線廃線跡→JR西宮名塩駅(3時半解散)
途中 桜の園(亦楽山荘)を回遊 (昼食は桜の園内で)
4. 配布資料 : ①コース全体地図、②亦楽山荘全体図と笹部氏に関する解説、③サクラの分類
品種、④武庫川ダム計画の経緯と現状

5. 観察の概要

◇ 武田尾駅～桜の園までの廃線に沿って・・・

- ・ヨコグラノキ 高知県横倉山で発見、別名ヒイラギカシ。
- ・エドヒガンザクラ 大木でほぼ満開。古木は樹勢があり国の天然記念物とされる。
- ・リンボク 桜と同じバラ科で常緑種、花は9月。
- ・ジャケツイバラ 複葉の葉、花のつき方、とげに特徴。
- ・オオシマザクラ 樹勢、年齢などで樹形、花色、新芽の色に違い。
- ・シダ6種 オクマワラビ、マメヅタ、イノモトソウ、ヒメカナワラビ
コバノヒノキシダ、ヤマヤブソテツ

◇ 桜の園(亦楽山荘)

- ・笹部新太郎と亦楽山荘、笹部桜、岐阜県御母衣ダム建設による水没の荘川桜の移植の話。
- ・カツラ 真っ直ぐに伸びるので一刀彫りに。

◇ 桜の園～名塩駅までの廃線に沿って・・・

- ・武庫川の淵、奇岩、武庫川ダム計画の経緯と現状。
- ・ダンコウバイとアブラチャンの樹形、花の違い。
- ・オニグルミ 葉痕(落葉のあと)の形、新芽。
- ・キブシ(木五倍子) 花の雌雄の別、昔、果実に含まれるタンニンをお歯黒の代用に。
- ・フユザンショウとイヌザンショウの葉、とげの違い。

6. 反省点ほか

- ◇ 集合場所、コースの変更は、事前告知の徹底、および対応で全く混乱はなかった。
- ◇ 先頭の引率1名を2名にして後方への伝達、配慮をした方が良かった。
- ◇ 列が長くなるのを説明ポイントで全体を集合させることで解決。
- ◇ このコースの観察時期、コースの再検討があっても・・・

(例 紅葉の時期とか、コースは清荒神→大峰山→桜の園→武田尾など・・・)

以上

